

まごころ LETTER

令和5年3月号



医療法人社団まごころ

〒284-0043 四街道市めいわ 3-16-8

info@magokoro-zaitaku.com

https://www.magokoro-zaitaku.jp



四街道まごころクリニック



まごころ訪問看護ステーション

TEL 043-309-8261

TEL 043-312-1423

FAX 043-309-8262

FAX 043-312-1424

“院長より年初のご挨拶”

風に冷たさの残る浅春の折、いかがお過ごしでしょうか？



おかげさまで、四街道まごころクリニックとしては開業から10周年を迎えることができ、

1月より心ばかりですが、御礼としまして「特製・まごころ手袋」をお渡ししております。

また、当法人スタッフは、記念のカラフルなオリジナル上着を羽織って訪問させていただいております。

少しでもみなさまの手先と心が温まれば幸いです。

新年度は、新型コロナウイルス感染症としての扱っても変わる予定で、“with コロナ”も次のステージに突入しますね。

どのような状況であれ、我々は自分達ができることに最善を尽くしみなさまの「自分らしく過ごす！」をサポートさせていただきたいと思っております。

引き続き、よろしくお願いいたします。(院長 梅野 福太郎)



【居宅介護支援事業所開設】



令和5年1月1日、【居宅介護支援事業所 まごころ在宅ケアマネジメント】を開設いたしました。

新しく加わりました、居宅介護支援専門員(ケアマネジャー)をご紹介します！

■インタビュー内容:①毎日の習慣 ②趣味・特技 ③自己紹介・一言



主任介護支援専門員 宮内 敏江

①猫の世話(奴隷)

②趣味は編み物等。ちまちま何かを作るのが好きです。

特技はなし

③生まれは銚子、育ちは四街道です。一人っ子のため、いずれは両親の面倒を見ることになると思い、介護の資格を取ったことが始まりで、介護支援専門員になってからは約10年経ちます。



居宅介護支援事業所とは介護支援専門員(通称:ケアマネ)がいる事業所となります。

介護支援専門員とは、2000年に始まった介護保険を、自宅等で生活している介護を必要とする方が利用するために、介護保険のわかりにくいところをわかりやすく伝え、介護保険サービスを受けられるように、ケアプランの作成やサービス事業者との調整を行うことが主な内容になります。

簡単にご説明しますと…利用者様がお自宅で生活するためにどうすれば生活がしやすくなるか、ご家族様の不安や負担を軽くできるかなどを検討し「こういうことができるようになりたいな」、「こういうことができるといいな」という希望を叶えるために一緒に考えていくことです。一人で考えていても、家族だけで考えていてもいい答えが出ないことも多いですが、介護保険でできることできないことも含めて話し合いながら、少しでも安心して生活できるようお手伝いさせていただければと思います。

まごころ 10 周年記念企画！まごころ特製手袋について…

まごころ 10 周年で作成した手袋についてお話ししたいと思います。

日本の手袋の歴史は、鎌倉時代に武士が着用した籠手(こて)が始まりだと言われています。そして**手袋自体の意味**とは、人の手を熱や寒さや危険物から保護するため、もしくは装飾のために利用される、手(形態によっては腕やその一部を含む)を覆う衣服である。(Wikipedia より)となっています。

また、1981 年(昭和 56 年)には日本手袋工業組合が

手袋の日を 11 月 23 日に制定し、これから手袋が

必要になる季節に向けて、祝日の「勤労感謝の日」を

記念日としました。記念日のキャッチフレーズは

「**愛を贈ろう**」です！勤労感謝の意味である

「勤労を尊び、生産を祝い、国民が互いに感謝し合う」

との思いから毎日働く自分自身の「手」にも感謝しつつ、

手を守る「手袋」の記念日という覚え方もいいかなと

思います。手袋の綴り「GLOVES」の中には「**LOVE**」が含まれています。あたたかい気持ちを伝える、冬の贈り物にぴったりなアイテム「手袋」。そんな『手袋の日』、自分へのご褒美や、身近な人に手袋のプレゼントをしてみてもはいかがでしょうか。コロナ感染が猛威を振るい、手袋は感染防止での意味が強くなっています。あたたかい意味の手袋も大切です。まごころ 10 周年記念の手袋も皆様にあたたかくなってもらえると幸いです。



<災害に備えた仕組みづくり「BCP」について>

「**BCP**」という言葉をご存知でしょうか。2024 年度より介護事業所では BCP 策定が義務付けられます。BCP(Business Continuity Plan)とは日本語訳で「事業継続計画」といい、感染症の拡大や地震等の災害が発生した際に業務が中断しないように、または中断してもできるだけ早期に重要機能を回復させるための仕組みのことです。簡単に言うと、**災害等が発生しても事業を継続するための計画**を BCP といいます。

まごころにおける BCP の方針としては**職員や利用者様の安全を確保すると共に、サービス(訪問診療・訪問看護)の中断を最小限にすること**としています。レターのスペースが限られているため、具体的な内容に関してはお示しすることはできませんが、災害発生時に可能な限り安心・安全をお届けできるよう行動していきます。

皆様におかれましても災害等が生じた際にはどのように行動するのか、**ご家族間の連絡手段、医療機器の動作確認や近隣避難場所の確認等**を改めてご家族・関係者の方々と話し合っていたいただければと思います。

編集後記

今年最初のまごころ Letter をお届けしました。今年は、まごころクリニック 10 周年と、居宅介護支援事業所開設が重なり、とても嬉しく思っております。今後とも【安心】と【まごころ】を皆様へお届けできるよう頑張ってまいります。よろしくお願いいたします。(鈴木祐、細谷、高梨、金井)

